

事例紹介



守谷市上下水道 施設管理等包括業務委託

拡大包括業務委託



守谷市
上下水道事務所

市の概要



守谷市は、茨城県の南西端に位置し、東京都心から40キロメートル圏内にあり、三方向を利根川・鬼怒川・小貝川に囲まれた島状の地形です。

市内には、つくばエクスプレスや関東鉄道常総線、常磐自動車道が通っており、常磐自動車道の守谷サービスエリアは東京方面最後のサービスエリア、水戸・いわき方面最初のサービスエリアとして多くの方に利用されており、茨城県の玄関口として期待が高まっています。

人口 (令和5年7月1日現在)

70,500人 (男/35,277人、女/35,223人)

総面積

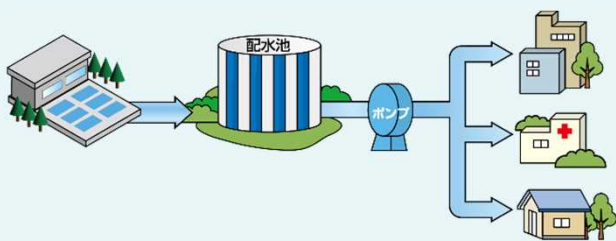
35.71平方キロメートル

守谷市上下水道事業

水道事業



茨城県企業局利根川浄水場で浄水された水を受水し、安全できれいな水を各家庭に配水します。



行政区域内人口	70,404人
給水人口	70,017人
普及率	99.45%
年間総給水量	6,949,191m ³
年間総有収水量	6,748,013m ³
有収率	97.11%

※令和4年現在

下水道事業



汚水処理された水は河川に放流され、公共用水域の水質が保全されます。



行政区域内人口	70,404人
処理区域内人口	69,841人
普及率	99.20%
年間処理水量	11,912,420m ³
年間総有収水量	10,284,870m ³
有収率	86.34%

※令和4年現在

農業集落排水事業



平成12年度から供用が開始され、処理区域における水環境と生活環境を大きく改善しました。



「農業集落排水事業のイメージ」(農林水産省)を加工して作成
https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/nn/n_nouson/syuhai/

処理区域面積	28ha
地方公営企業法の適用	非適用
処理区域内人口	563人
水洗化率	98.4%

※令和4年現在

沿革 — 守谷市の上下水道事業の沿革



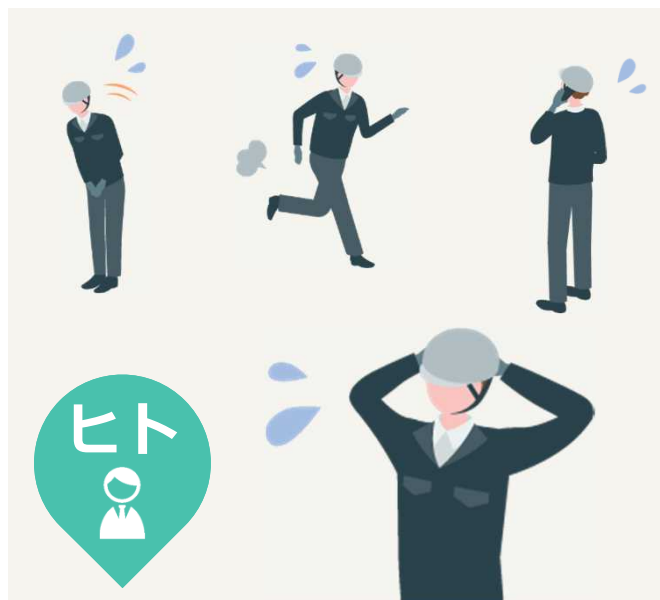
沿革 — 包括業務委託の沿革

10年間に延長

事業名称	業務\契約期間	H12	H13	H14-16	H17-19	H20-H22	H23-H25	H26-H28	H29-R1	R2-R4	R5-14											
公共下水道事業	運転管理																					
(対象施設)	ユーティリティ調達											← レベル2 →			← レベル2.5 →							
・浄化センター	植栽管理																					
・排水ポンプ場	施設修繕											発生状況により個別発注										
・MP場	コンサルタント業務											業務毎に発注										
	管路	発生状況により個別発注							管路管理業務委託 (3年契約)													
農業集落排水事業	運転管理	直営																				
(対象施設)	ユーティリティ調達	個別発注											← レベル2 →			← レベル2.5 →						
・排水処理場	施設修繕	発生状況により個別発注																				
・MP場	管路	発生状況により個別発注											管路管理業務委託 (3年契約)									
	管路	発生状況により個別発注																				
水道事業	運転管理																					
(対象施設)	ユーティリティ調達											個別に発注			← レベル2.5 →							
H17~30	植栽管理											個別に発注										
取水、浄水施設	施設修繕											発生状況により個別発注										
H17~ 送水、配水、	施設工事											発生状況により個別発注										
塩素注入施設	コンサルタント業務											業務毎に発注										
	管路											発生状況により個別発注										

●●● 守谷市が抱える現状の課題

守谷市における課題



施設の老朽化や
設備の更新需要の
増大へ対応する
実施体制の確保



老朽化設備の増大や
施設の耐震化への
対応とストック情報
基盤の未整備



健全経営の
維持・継続と安定した
事業費（財源）
の確保

課題解決に向け取組んだ検討

守谷市の検討ポイント

ヒト



官民連携の拡大による
職員の負担軽減と
実施体制の強化

モノ+しくみ



コンサル業務の包括化
→事業運営の最適化
課題解決の迅速化
DX導入→運営基盤の構築

カネ



交付金制度の最大
活用による市費削減
と安定財源の確保

拡大包括業務委託の導入

●●● 拡大包括業務委託の概要

業務の目的

水道施設、下水道施設、農集施設の**運転維持管理**及び**上下水道事業に係るコンサルタント業務**を**包括的に民間事業者**に委託することにより、民間の**創意工夫**及び**ノウハウ**を活用し、**上下水道事業の効率化**と**上下水道利用者へのサービス向上**を目指します。

業務内容

- 運転管理業務
- 保守管理業務
- 修繕業務
- 廃棄物管理業務
- **コンサルタント業務**（計画業務、設計業務、施工監理業務）

■ 水道施設	守谷配水場及び関連水道施設
■ 下水道施設	守谷浄化センター及び関連ポンプ場
■ 農集施設	西板戸井地区農業集落排水処理施設及び関連ポンプ場

業務期間

令和5年4月1日～令和15年3月31日までの**10年間**

業務の特長

- プロポーザルによる発注・契約⇒市水準を設定した**性能発注**
- コンサル業務（設計や計画策定、施工監理）の導入による**維持管理と更新の一体マネジメント**
- 契約書に受託者の改善提案による委託料の額の減額について規定（**プロフィットシェア**）

●●● 拡大包括業務委託で期待される効果

導入効果

- 1 長期契約、管理と更新一体マネジメントによる**施設管理の最適化**（3条・4条予算の最適化）
- 2 設計や計画策定、施工監理などの業務に国庫補助金を最大限活用による**市費の削減**
- 3 ICT/Iot技術の導入による**作業の省力化・効率化**
- 4 コンサルとOM企業の連携によるDX基盤で、**課題解決の迅速化**

効果

作業の効率化

ICT/IoT技術の積極導入による
点検・調査・運転管理の省力化・効率化

- ポータブルデバイス点検調査システム
- Web型施設管理システム

点検調査データ自動収集



ビックデータ

効果

体制強化

執行/運営/危機管理

守谷市

JV

連携

コンサル企業

OM企業

DX基盤



ご清聴ありがとうございました